

医療安全教育セミナー2012 夏季

(日本語社会人教育プログラム)

— 医療安全における国内外の最前線 —

事前配布資料

期 間: 2012年8月1日(水)~3日(金)

会 場:

東京大学伊藤国際学術研究センター地下2階・謝恩ホール)
〒177-0033 東京都文京区本郷 7-3-1



主 催: 国際予防医学リスクマネジメント連盟

(〒) 113-0033 東京都文京区本郷 4-7-12-102

(〒) 113-0033 東京都文京区本郷 4-36-2-103

(電子メール) head.office@urmpm.com

(Tel/Fax) 03-3817-6770

参加者への注意

- 1) テキストおよび領収書は8月1日朝の受付でお渡しします。
- 2) 受講修了書は8月3日の最終講義後にお渡しします。
- 3) 講師控え室： 東京大学伊藤国際学術研究センター地下2階、講師控え室

受講対象者： 学会員、医療施設経営者、医療安全管理者(医科と歯科)、リスクマネージャー、医薬品安全管理者、医療機器安全管理者、医師、看護師、薬剤師、臨床工学技士、放射線技師、臨床検査技師、法関係者、医療事務関係者、医療産業界関係者、学生、市民、その他

本教育プログラムは、高度な医療安全活動を構築するための最新の資料を与えるもので、内容は毎年新しい話題を取り上げています。なお、本プログラムは、厚生労働省の診療報酬改定による「医療安全対策」として診療報酬申請に加算する際に、加算の対象となる2012年度の研修教科内容の一部にもなります。この場合は、2012年度冬季セミナー(2011年1月の3日間実習)と併せて6日分を申請することをお勧めします。平成22年度診療報酬改定(平成22年告示第69号)により、専従医療安全管理者以外に、専任医療安全管理者が医療安全対策費の対象となります。参加者には受講証明書を発行いたします。

厚生労働省の平成18年度診療報酬改定に係る通知等

(以下は、平成18年度診療報酬改定に係る通知等に係る疑義解釈資料2から「医療安全対策加算」の項の抜粋)

【医療安全対策加算】

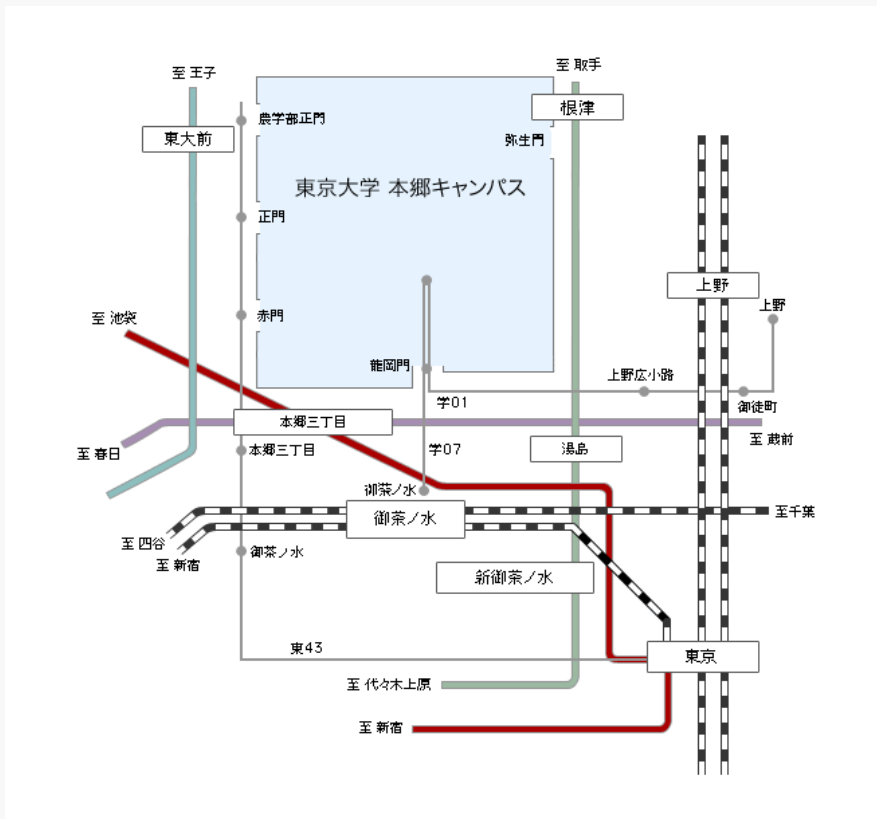
(問15) 医療安全管理者とは看護師又は薬剤師でなければならないのか。事務職員でもよいのか。

(答) 適切な研修を受けた医師、看護師、薬剤師等の医療有資格者であり、事務職員は含まれない。

(問16) 適切な研修とはどのような研修か。

(答) 国及び医療関係団体等が主催する研修であって、医療安全管理者として業務を実施する上で必要な内容を含む通算して40時間以上又は5日程度の研修。講義又は具体例に基づく演習等により、医療安全に関する制度、医療安全のための組織的な取組、事例分析・評価・対策、医療事故発生時の対応、コミュニケーション能力の向上、職員の教育研修、意識の向上等について研修すること。

交通案内



最寄り駅		所要時間
本郷三丁目駅(地下鉄丸の内線)		徒歩 8 分
湯島駅又は根津駅(地下鉄千代田線)		徒歩 8 分
東大前駅(地下鉄南北線)		徒歩 1 分
お茶の水駅 (JR 中央線、総武線)	地下鉄利用	丸の内線(池袋行) — 本郷三丁目駅下車
	地下鉄利用	千代田線(取手方面行) — 湯島駅又は根津駅下車
	都バス利用	茶 51 駒込駅、王子駅又は東 43 荒川土手行 東大(赤門前、正門前、農学部前バス停)下車
上野駅及び御徒町駅 (JR 山の手線等)	学バス利用	学 07 東大構内行 — 東大(龍岡門、病院前、構内バス停)下車
	都バス利用	都 02 大塚駅行 — 湯島四丁目下車(御徒町駅のみ)
	学バス利用	学 01 東大構内行 — (龍岡門、病院前、構内バス停)下車

会場案内

東京大学伊藤国際学術研究センター地下2階、謝恩ホール
電話：03-3812-2766

最寄り駅およびバス停から伊藤国際学術研究センターまでの地図



プログラム

(第1日目) 2012年8月1日(水) 午前9時～午後5時

東京大学伊藤国際学術研究センター謝恩ホール

『医療安全の先端科学』

受付開始 午前8時30分

午前9時30分 開会

午前9時30分～午前10時 **ガイダンス**

午前10時～午前10時50分 (質疑5分を含む)

「日本とイギリスの医療事故統計の比較」

長村 文孝 東京大学医科学研究所附属病院 医療安全管理部部長

午前10時50分～午前11時 小休憩

午前11時～午前12時 (質疑5分を含む)

「やってはいけない看護」

川西 千恵美 徳島大学大学院 HBS 研究部 看護技術学分野 教授

午後12時～午後1時 昼食

午後1時～午後1時50分 (質疑5分を含む)

「多職種連携チーム医療と医療安全」

篠田 道子 日本福祉大学社会福祉部教授

午後1時50分～午後2時 小休憩

午後2時～午後3時50分 (質疑5分を含む)

「医療におけるリスクマネジメント」

林 良造 東京大学公共政策大学院教授

午後3時50分～午後4時 小休憩

午後4時～午後4時50分 (質疑5分を含む)

「リスクマネジメントにおける透明性の基本的な考え方」

青島 健二 東京海上リスクコンサルティング社 ビジネスリスク事業部 主席研究員

午後5時 第1日目閉会

(第2日目) 2012年8月2日(木) 午前9時～午後5時30分

東京大学伊藤国際学術研究センター謝恩ホール

『医療安全の先端技術』

受付開始 午前8時30分

午前9時～午前9時50分 (質疑5分を含む)

「エンタープライズ・リスクマネジメントシステム体制の構築方法について」

目木 知明 アンカー・アンド・カンパニー社 代表

午前9時50分～午前10時 小休憩

午前10時～午前10時50分 (質疑5分を含む)

「品質リスクマネジメントに関するガイドライン

・ ICH (日米 EU 医薬品規制調和国際会議) Q9 専門委員会の考え方」

高木 和則 医薬品医療機器総合機構 新薬審査第三部

午前10時50分～午前11時 小休憩

午前11時～午前12時 (質疑5分を含む)

「労働安全科学からみた安全の考え方」

酒井 一博 財団法人 労働科学研究所 所長

午前12時～午後1時30分 昼食

午後1時～午後1時50分 (質疑5分を含む)

「医療事故—医療倫理の視点から」

加藤尚武 京大名誉教授、東大元教授、人間総合科学大学教授

午後1時50分～午後2時 小休憩

午後2時～午後3時50分 (質疑5分を含む) 通訳付き

「医療安全のためのヒューマンファクター」

Jeames Reason 英国マンチェスター大学名誉教授

午後3時50分～午後4時 小休憩

午後4時～午後4時50分 (質疑5分を含む)

「電子カルテがもたらす医療安全上の問題」

山野邊 裕二 国立成育医療研究センター 情報管理部 情報解析室長

午後5時 第2日目閉会

(第3日目) 2012年8月3日(金) 午前9時～午後4時

東京大学伊藤国際学術研究センター謝恩ホール

『医療安全のリスクコミュニケーションと制度』

受付開始 午前8時30分

午前9時～午前9時50分 (質疑5分を含む)

「急性期医療の危機管理 チーム医療とヒューマンファクター」

澤 智博 帝京大学医療情報システム研究センター助教授

午前9時50分～午前10時 小休憩

午前10時～午前10時50分 (質疑5分を含む)

「産科補償制度と医療安全」

海野 信也 北里大学病院長、同産科学教授、東大卒

午前10時50分～午前11時 小休憩

午前11時～午前12時 (質疑5分を含む)

「グループコミュニケーションの考え方と医療安全」

杉本なおみ 慶應義塾大学看護医療学部教授

午前12時～午後1時 昼食

午後1時～午後1時50分 (質疑5分を含む)

「手術安全チェックリストの使用について」

鈴木 真美 京都市立病院看護科

午後1時50分～午後2時 小休憩

午後2時～午後2時50分 (質疑5分を含む)

「リスクマネジメントにおけるコーポレートガバナンスとコンプライアンスの考え方」

関口 善昭 SAP ジャパン株式会社 ソリューション統括本部シニア・マネージャー

午後2時50分～午後3時 小休憩

午後3時～午後3時50分 (質疑5分を含む)

「医療従事者が知っておくべき法的視点」

小口 克己 御茶の水合同法律事務所、弁護士

午後3時50分～午後4時 小休憩

午後4時～午後4時50分 (質疑5分を含む)

「ドイツにおけるリスクマネジメントの現状と背景

－ 自然観、生命観、倫理観、死生観とのかかわり」

土方 透 聖学院大学前政治経済学部長、同教授

午後5時 全体閉会

飲食について

謝恩ホールでの飲食は禁止されていますが、謝恩ホールに隣接する多目的スペースでは飲酒が可能です。

生協中央食堂(安田講堂前広場地下、会場より徒歩5分)が開店していますが、その他の学内食堂もすべて開店しています。

大学赤門および正門の向かい側、および本郷三丁目交差点付近(会場より徒歩10分)民間の飲食店・コンビニがあります。

伊藤国際学術研究センターの構内の向い側にある経済学部1階には飲料品の自動販売機があります。

